

ご来賓向け資料



川崎駅広域商店街連合会

第9回 総会議案書（案）



2024年6月11日
於) 川崎日航ホテル

2024 総会
議案書

目 次

総 会 議 案

1.第 1 号議案

- 令和 5 年度 事業報告
- 決算報告
- 監査報告

2. 第 2 号議案

- 令和 6 年度 事業計画(案)
- 令和 6 年度 予算(案)

3. 第 3 号議案

- 理事の改選

4. 第 4 号議案

- その他

第 1 号議案

- 令和 5 年度 事業報告
- 決算報告
- 監査報告

令和 5 年度 事業報告

(1) 概 況

2023 年、コロナが 5 類に移行したことにより、感染拡大のリスクが低下し、経済活動が再び動き始めました。特に、観光やイベント関連では、「コロナ前には戻らないだろう」と多くの著名人が示唆していましたが、予想に反して、それ以上の需要が復活しました。また、コロナ禍で加速した「デジタル化」は、リモートワークやオンラインサービスの一般化だけでなく、キャッシュレスについても普及がさらに一歩進みました。

川崎駅前エリアでは、DeNA ブレイブサンダースのアリーナシティの建設計画や、扇島地区の JFE スチール(株)の跡地における土地利用の展開、そして約 3 年がかりで完成となった川崎市役所本庁舎など、ハード面で大きな変化がありました。ソフト面では、東海道川崎宿起立 400 年と関連した「東海道川崎宿場まつり」や「六郷の渡しまつり」等の記念イベントが多く開催されました。400 年行事の一つに、宿場町らしい行燈を模した中間灯が設置され、新たな魅力が加わりました。

広域商連では、「子ども×商店街」として、川崎市「商店街地域課題対応事業補助金」を活用した事業を実施しました。内容は、R4 年度同様、①ハロウィン「トリックオアトリート」②「子ども商店街 リアルお店屋さんごっこ」③「SDG'S まち探検美化活動」の 3 事業ですが、今年度は、②「お店屋さんごっこ」の課題であった「予約の煩雑さ」や「長時間に及ぶ待ち時間」、「オペレーションの人出不足」等について、Web での事前予約やカード決済等、オンラインシステムを活用して解決することに挑戦しました。

川崎市からの委託事業である「中心市街地活性化事業」では、ワークショップを開催して、駅前エリアの魅力や今ある観光資源などを見直し、「推 川崎っ子 オススメマップ」を作成しました。国内外の主に旅行者に向けて手に取ってもらえるように、大きさやレイアウトを工夫しました。事業のもう一つの柱である公式 LINE「多摩川のサキ KAWASAKI」では、お店紹介を兼ねたクーポンの掲載や、イベント情報の配信など、駅前エリアの「情報のゲートウェイ」としての役割に努めました。今後は「推マップ」と連携し、紙媒体だけでなく SNS を通じて配信できるように環境の整備を考えています。

令和 5 年度の広域商連新年会 (R6 年 2 月 20 日開催) では、4 年ぶりに来賓をお招きして開催することができました。行政だけでなく、警察署長や消防署長、近隣企業 (団体) 様にもご臨席賜り、忌憚なく意見交換を行うなど充実した時間を過ごすことができました。

(2) 活 動 報 告

I. 定例会と勉強会の開催

日時		プレゼンテーション (資料参照)
4月11日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 「まちあそび人生ゲーム」イベント ● 「アジアンフェスタ」について ● 「東海道川崎宿場まつり」について
5月9日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 川崎駅周辺の未来 ～共創の100年から～
7月11日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ● 川崎駅東口駅前広場でイベント開始 ● 川崎夜市 ● 山王祭
8月8日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後の客引き防止活動について ● 「放置自転車対策」のついて ● 川崎市シルバー人材センター
9月12日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 川崎宿400年について ● 木下テーブルテニスクラブと地域連携 ● 「ジャンプロープ」世界大会について
10月10日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 「出店荒らし」について情報共有 ● 地域のイベントについて
11月14日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 劇場映画企画「水色に染めろ！」
12月12日(火) 14:00 開始	川崎日航ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 万引き防止協議会について ● ウォーキングアプリ「かわさき TEKTEK」
令和6年 3月12日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度川崎市プレミアム商品券 ● 川崎市まちづくり局拠点整備推進室 より情報共有 ● 東田 Ave.より道路改善工事について ● 「推し」川崎駅川崎っ子オススメエン ジョイマップ

Ⅱ. たのまち（青年部）活動

- 中小企業診断士 竹林晋氏のもと、毎月1回、勉強会開催。
- 川崎市商店街課題対応事業補助金を活用した事業の開催。

日にち (内容)

4月5日	申請事業の予算案と運営方法について
5月2日	事業予算詳細・お店屋さんごっこ予約システムについて
6月5日	補助金申請について・お店屋さんごっこ参加店・チラシデザイン
7月5日	チラシ発注先と見積もり・広告枠について・予約システム検討
8月9日	ハロウィンお菓子について・広告枠募集・オペレーションの分担
9月5日	チラシ構成・お店屋さんごっこ予約システム決済方法
10月4日	広告決定・フォトコンテスト内容決定・お店屋さんごっこ詳細決定
11月1日	ハロウィン報告・お店屋さんごっこ予約状況と清算までの流れ
12月6日	イベント結果報告と振り返り・来年度の方向性
令和6年 1月10日	3年計画振り返りと次年度に向けた取り組み
2月7日	2024年から3年計画の検討
3月5日	2024年～2026年 活性化事業部として事業展開・リーダーを決めて部会方式で進める

Ⅲ. 広域商連ニュース配信

第 49 号 令和 5 年 8 月 17 日 配信

第 50 号 令和 6 年 1 月 30 日 配信

Ⅳ. 客引き行為防止活動（3 回開催）

- 4 月 25 日（火）18：50～19：20 所定の活動場所で、啓発物を配布しながら活動
- 8 月 22 日（火）18：30～19：15 東口交番前に集合、その後活動場所で前回同様の形態で活動（配布物あり）。
- 12 月 19 日（火）18：30～19：15 東口交番前に集合、その後活動場所で前回同様の形態で活動（配布物あり）。

Ⅴ. 川崎市商店街課題対応事業補助金申請事業「発見！交流！体験！子ども×商店街」（資料参照）

昨年に続き、地域コミュニティと連携して 3 イベント 1 事業の実施。

ファミリー層への訴求効果や、商店街（お店）のファン作り、さらに、イベント等実施する際の企画・運営の担い手作りなど、エリアの特徴あるイベントの実施。

Ⅵ. その他事業

- | | |
|--------------|------------------------------|
| ① 令和 5 年度総会 | 令和 5 年 6 月 13 日（火）（出席者 30 名） |
| ② 令和 5 年度新年会 | 令和 6 年 2 月 20 日（火）（出席者 51 名） |

◎理事会の開催

4月18日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● R4 年度会計報告、受託事業について ● 事業計画：課題対応について ● R5 活性化事業計画について：
5月16日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 懇親会：6月13日(火) ● 決算報告
7月25日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 400年プロジェクトについて ● 青年部報告
8月8日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 東海道400年総会 ● シンポジウム以降の提案 ● 本庁舎内覧
8月29日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 六郷渡場まつり ● PayPay からの提案
9月19日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 川崎市緑化フェアについて ● 青年部報告 ● 事務局人事について：
10月24日(火)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 市商連会員数調査票について ● 新年会の開催について ● 課題対応事業「リアルお店屋さんごっこ」について ● 中心市街地活性化事業 WS について
11月20日(月)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局の業務について ● Calbee 様より情報共有
12月18日(月)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 協賛金について ● 新年会来賓 ● 商連の在り方
令和6年 1月22日(月)	理事新年会	<ul style="list-style-type: none"> ● 労務管理の重要ポイントについて ● 新年会出席者と次第について ● 補助金事業報告
3月18日(月)	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ● 新年会報告 ● 中心市街地活性化事業について

		● 令和6年度事業案について
--	--	----------------

関係団体の会議・協議会への参加

- 川崎区企業市民交流事業推進委員会
- 川崎宿起立400年プロジェクト推進会議
- 稲毛神社「山王祭」実行委員会
- 川崎臨海部活性化推進協議会
- フロンターレ「あんたが大賞」プレゼンター
- ISF SUPER BREAK 2022 実行委員会参加

(他 地域の協議会等)

子ども×商店街 取組実績書(川崎市提出)

取組の概要	
事業種別	どちらかにチェックしてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域課題対応事業 <input type="checkbox"/> 情報発信力強化事業
実施期間	令和5年 10 月 23 日から令和 5年 2 月 28 日まで
連携団体等	まちびらき隊・小川町少年育成部・JDS（ジャパンダンススクールカレッジ）

実施結果	
実施内容	<p>実際に取り組んだ具体的な内容について（軽微な変更がある場合は内容と理由）</p> <p>■発見！まち探検ゴミ拾い！</p> <p>① 実施日：10/23（いいじゃんかわさき）</p> <p>② 実施内容：お祭り前の商店街のゴミ拾い、珈琲カスのリサイクル（除草剤・肥料）</p> <p>③ 参加人数：20名</p> <p>④（実施によって生まれた）効果：商店街がより身近に感じる事ができた、自分たちのまちをよりキレイにしようという意識が高まった</p> <p>④ 改善点：各商店街との連携を強化し店舗さんにも参加してもらえるように調整を図る</p> <p>■交流！あいことばは「トリックオアトリート」</p> <p>①実施日：10月28日（土）～29日（日）</p> <p>②実施内容：ハロウィンイベント。お店の人に「トリックオアトリート」とあいことばを唱えらるとお菓子がもらえる。連携先の「まちびらき隊」では、東田公園内のコミュニティーハウスさくらで、川崎市立川崎高校の文化祭で使った材料を譲り受け、子どもが大人をびっくりさせる「逆お化け屋敷」を作成、SDG'Sを意識した活動を目指した。小川町少年育成部では、ボディシールやフォトスポットを作成するなどして、主に、町内会の子どもに向けて発信してエリアの回遊性向上に努めた。中心に位置する東田公園では、地元のダンススクール（JDS）が「ハロハロステージ」を開催。ステージではダンスの発表や、市立川崎高校の地元野菜に関する研究発表も行われた。</p> <p>「トリックオアトリート」参加店舗が掲載されているガイドマップには、今後の継続性を考えて、紙面を昨年より大きくして広告枠をとり、有料広告を掲載し</p>

た。

- ③ 効果：地域の期待値が高いハロウィンイベントなので、仮装することとお菓子がもらえることを楽しみにしている子ども（親御さんも）は少なくない。10月に入ると問合せも届く。地域のレガシー的なイベントを継承していくことは、エリアのイメージと結び付けることができる。さらに、ガイドマップを見ながら親子が回遊している場面も多く見られた。普段は見られないお客さんが（商店街を）歩いている、という意見も個店から寄せられている。これまで、行った事がなかったお店や商店街を歩いて訪れるきっかけとなった。
- ④ 改善点：駅前エリアから少し外れた商店街にも回遊させる為の仕掛け作りや工夫が必要と感じた。東田公園がエリアの中心に位置することから、商店街でのイベントと連携させることにより、回遊性向上を図る。

■体験！リアルお店屋さんごっこ

①実施日：11月23日（木・祝）

②実施内容：リアルな職業体験を商店街の中にある実店舗で行った。お店の全面協力と、まちびらき隊によるオペレーション（マンパワー）、そして、主催者の広域商連では、お店へのアプローチや小学校や幼稚園への広報、広報物の作成など、役割分担をしながら開催した。

今年度は、商店街にある個店を4店舗から7店舗に増やし充実を図った。実店舗以外にも近隣企業様に連携してもらい、有料コンテンツを開催した。予約は公式LINEを活用してオンラインシステムで行い、完全事前予約制とし、支払いはカード払いのみとした（参加料金据え置き）。費用面をみると、システム利用料や決済手数料などが発生するが、予約数が200人超を考えるとマンパワーでは限界がある。公平性や正確性、そして、オンラインでの予約や決済について、参加者からのクレームが届いていないこと等を考えると、今回のシステム活用は非常に有効だった。東田公園では、近隣企業や警察等の協力を得ながら、予約なしでも参加できる無料コンテンツを用意し、商店街に足を運んでもらえるように工夫した。開催日を11月23日の勤労感謝の日と設定したのは、働いて（参加して）得たお給料（エリア内で使える500円商品券）をパパやママにプレゼントして感謝の気持ちを伝えようというストーリー性を持たせた。

③参加人数：（予約人数）220名

④効果：商店街で飲食や買い物等の経験が少ないファミリー層に訴求するイベント。お店とお客さん（参加者）との体験やコミュニケーションを通じて垣根を低くし、再来店を狙う。イベント終了後にお店に来て、感想等を伝える参加者も少なくないようです。500円商品券も発行しているので、参加しなかったお店で利用することもアンケート調査から得られている。エリア全体のイメージ向上や、個店の広報効果が期待できる。

	<p>④改善点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 参加料無料コンテンツは、予約システムに載らないので、参加者数等を把握できなかった。チアリーダー体験は、体験内容を考慮してクラス毎に対象学年を決めたので参加しにくかったようで、予定より参加人数が少なかった。トレーナー体験は、「スポーツトレーナー」という職業が、小学生には伝わりにくかったようで、参加者数が少なかった。人気の傾向は昨年同様と言えるが、全体の印象としては、商店街にある個店でのお店体験は人気があるといえる。 ● 予約開始時期を約1か月前にスタート、キャンセル不可としたが、参加者が幼稚園～小学生という事を考えると、1か月前に予約を確定することは厳しいという意見があった。〇〇日前まで取消可、〇〇日以降キャンセルチャージ〇%というような、細かい設定が必要かもしれません。 ● 予約開始1か月前とした理由は、直ぐに予約が埋まらないだろうと考え、キャンセル不可の理由は、一人でいくつも予約を取る方がいるのではないかと予測して、公平性を重視した。結果は、予想外で、予約スタート後、15～20分ぐらいで90%以上のコンテンツが埋まってしまった。このような経験は今回が初めてだったので、次年度以降は、精度を上げて参加者に優しい設定を考えたい。
<p>取組の効果</p>	<p>取組を実施したことによって生まれた効果について</p> <p>他団体と連携して、アイデアを取込むことにより、商店街はインキュベーションとなり、さらに、一連の活動に関心を持った人が、商店街に好感を持ち、顧客候補となる等、イミ消費へ続く好循環が生まれた。今回のように、商店街に来てもらいたい層（子どもやファミリー層）と連携することにより、両者間の垣根を低くし、winwinな関係をつくることが可能となった。</p> <p>(その他枠内に記載)</p>
<p>改善点・次回実施</p>	<p>今回の取組で判明した改善点や、次回の取組にどう活かすかについて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 事業継続や連携をする上での「役割分担」については、さらに進んだ内容での準備が必要。 ② イベントを下支えするマンパワーの「人件費」の確保。マンパワーについて細分化し、予算化を図ることが継続する上でも重要である。

取組実績書の内容について、他の団体等に事例紹介することがあります。

収支明細書

収入の部		
収入区分	決算額 (円)	内訳 (収入の内容) 等
自己負担額	423,702	積立金や通常会費等から補助事業者が支出した金額
取組収入	95,500	参加店舗等が支払った参加料や登録料・お菓子代
	140,000	チラシ・冊子等に掲載した店舗等が支払った広告料や掲載料
	0	企業等による協賛金
	208,829	出店・イベント等で来客が支払った代金
	0	その他の収入()
補助金交付額 (予定)	209,000	補助対象額(※)に補助率をかけて算出した額(千円未満切捨て)とします。交付決定額を上回ることはできません。
収入合計	1,077,031	支出合計と同額となるようにします。

※補助対象額は、補助対象経費から取組収入の額を差し引いた額とします。

支出の部		
経費区分	決算額 (円)	内訳 (経費の内容や個数、単価など)
補助対象経費	広報・ 発信費	391,565 ポスター・マップデザイン・印刷等
	設備・ 器具費	145,166 イベント保険・reserva システム構築・利用料 等
	取組実施費	536,944 お菓子代・金券印刷・ボランティア報酬・商品券換金費 等
	小計	1,073,675
補助対象外経費 (A)	3,356	振込み手数料等
支出合計 (B)	1,077,031	

【補助対象経費から取組収入を差し引く】

(単位：円)

①補助対象経費の合計 【上記(B) - (A)の額】	②取組収入	③補助対象額 【①-②】
1,073,675	444,329	629,346

【補助交付申請額】

(単位：円)

③補助対象額	④補助率	補助金交付申請額 【②×④】 ※千円未満切捨て
629,346	1/3	209,000